

## 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用について

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。先発医薬品より安価で、効き目や安全性は先発医薬品と同等です。開発費がかからない分、先発医薬品と比べ低価格となり、医療費削減に貢献します。

そのため当院はジェネリック医薬品を積極的に採用しております。

ジェネリック医薬品を採用する場合、薬剤部門において品質及び安全性、安定供給体制等の情報を収集した上で評価を行い、薬事委員会等で決定しています。

当院では、医薬品の供給不足や出荷調整等が発生した場合においても、必要な医薬品を継続して提供できるよう、関係医療機関・保険薬局・医薬品卸売販売業者等と連携しながら対応しております。

また、供給状況により処方薬や採用医薬品の変更が必要となる場合には、医師又は薬剤師が十分な説明を行い、適切に対応いたします。

ご不明な点がございましたら、医師又は薬剤師へお尋ねください。